

SHINKIN REPORT

平成29年4月1日
▼
平成29年9月30日

2017

松本信用金庫 平成29年度(第97期)上半期ディスクロージャー

地域とともに、
人々と明日を目指します。



松本信用金庫キャラクター
「ジョン君」

 松本信用金庫

平成29年度
上半期
トピックス

4月

- 交通安全「黄色いハンカチ」を新入学児童へ進呈
- 「第7回 起業セミナー」開催
- 「アンパンマンスタンプラリー」開催

5月

- 信寿会ふれあい親睦の旅
「～飛騨の小京都 高山を訪ねて～」
- 「松本信用金庫95周年記念 体育大会」開催



6月

- 懸賞付定期預金「ジャンボ22nd」発売開始
- 「信用金庫の日」献血・清掃・募金活動
- 「森林(もり)の里親促進事業
(しんきんの森林)」もみじの苗木を植樹
- しんきん同友会春季講演会
講師：川口淳一郎氏
演題：「小惑星イトカワへの旅」



7月

- 「健康寿命延伸都市・松本」プロジェクト企業連携事業
講師：島田洋七氏
演題：「がばいばあちゃん笑顔でいっしょに!」
- 「第1回 しんきん&テレビ松本優勝旗争奪 ミニバスケットボール大会」開催
- 「第10回 みらい創造経営塾」開講



8月

- 「松本ぼんぼん」等夏祭りに各店が参加



9月

- 「松本山雅FCスイーツフェスタ 2017」参加店舗募集
- 穂高商業高等学校との連携協定に係る授業の実施(接客マナー・お金の取扱時の注意点)

当金庫の概要 (平成29年9月30日現在)

本店所在地	〒390-0873 長野県松本市丸の内1番1号 TEL 0263-35-0001	預 貸 出 資	金 金 金	4,065億円 1,812億円 11億円	常勤役員数	338人
設 立	大正11年2月	店 舗 数				28店舗

ス ポ ー ツ

「第1回 しんきん&テレビ松本
優勝旗争奪 ミニバスケットボール大会」が
開催されました。

スポーツ振興を通じ、小学生やその親世代
へのPR活動を目的として開催し、約420名の
小学生にご参加いただきました。レベルの高
いプレーが続出するとともに、チーム一丸とな
って取り組む一生懸命な姿が印象的でした。



金 融 教 育

穂高商業高校で、
当金庫職員による講義が行われました。

授業で学んだ帳簿の作成や接客、会計などについての発表の場となる販売実習直前
の全校集会で、当金庫職員が実体験をもとに、接客業における様々な注意点や、お金を
扱う責任、お客さまに信頼されることの大切さなどについて講義を行いました。



当金庫は、長野県内の金融機関として初めて、県立高等学校と「地方創生に向けた
包括協定」を締結し、金融教育を通じた人材育成の取り組みを行っております。

「LINE」による情報発信をしております。

情 報 発 信

当金庫イメージキャラクター「ジョン君」が、
各種キャンペーンや松本の情報をお届けします!

LINE@
松本信用金庫



LINEスタンプ
取扱中



平成29年度上半期の業績ハイライト

平素は、松本信用金庫をお引き立ていただき、誠にありがとうございます。

このたび、当金庫の平成29年度上半期（平成29年4月1日から平成29年9月30日）の業績をまとめました「平成29年度（第97期）上半期ディスクロージャー」を作成いたしました。ご覧のうえ、当金庫の経営につきまして、より一層のご理解をいただければ幸いです。

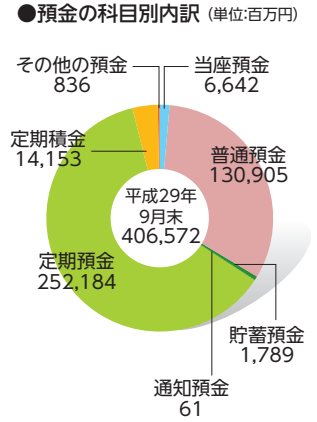
※本資料の記載金額・比率は単位未満を切り捨てて表示しております。
※記載事項については、監査法人の監査は受けておりません。

預金・貸出金の状況はどうでしたか？

地域のお客さまの着実な資産づくりのお手伝いをさせていただくため、目的や期間に応じた各種商品をご用意しております。また、きめ細やかな営業活動により取引基盤の拡大に努めております。

預金

地域の皆さまの温かいご支援により、法人・個人ともに堅調に推移し、平成29年3月末比161億円の増加となり、総預金残高は4,065億円となりました。

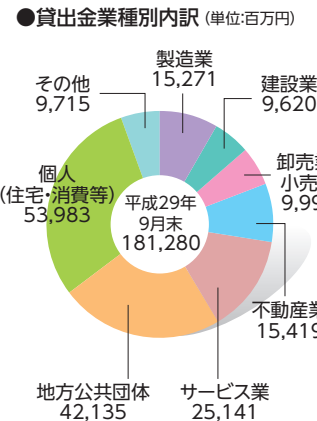
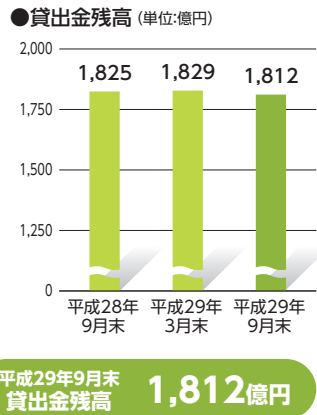


A

地域のお客さまからお預かりした大切な預金は、お客さまの様々な資金ニーズに応え、事業資金や住宅・教育資金などにご利用いただいております。地域経済の発展と地域社会の活性化のため、円滑な資金提供を行うよう心掛けております。

貸出金

貸出金は、地公体向けを中心に平成29年3月末比17億円減少し、総貸出金残高は1,812億円となりました。



収益の状況はどうでしたか？

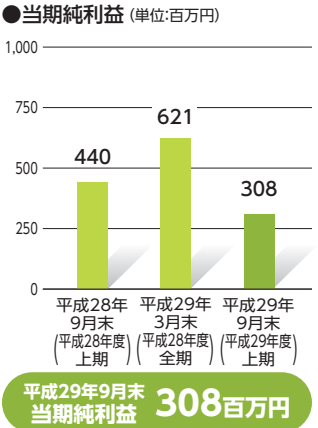
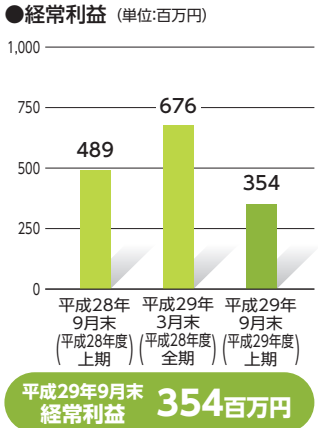
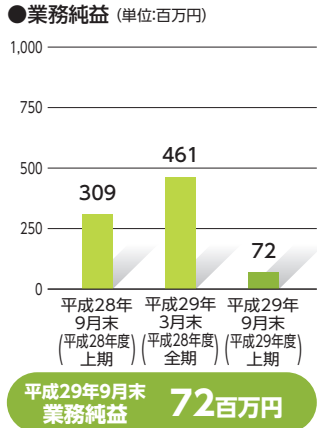
収益の状況

収益は、業務純益72百万円、経常利益354百万円、当期純利益308百万円となりました。引き続き、安定的な収益と経営基盤の強化に向け取り組んでまいります。

※業務純益……業務粗利益から業務遂行に必要な経費等を控除した利益で、金融機関の基本的な業務に係る利益を示しています。

※経常利益……業務純益に、業務外の損益を加減した利益で、金融機関の経常的な営業活動の成果を示しています。

※当期純利益……経常利益に、特別損益を加減し、法人税等を控除した利益で、最終利益ともいいます。



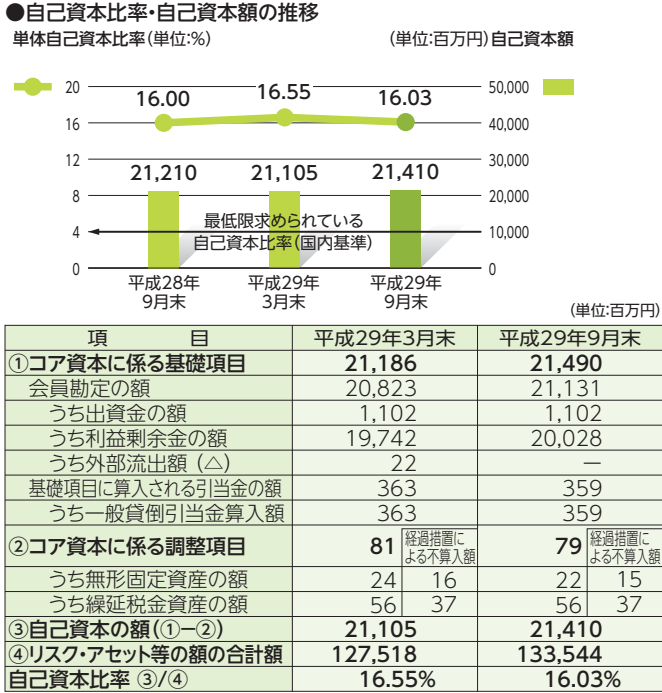
自己資本比率はどうでしたか？

自己資本比率

自己資本比率とは、リスクのある資産（リスク・アセット）に対して自己資本がどれくらいあるかを示す重要な指標です。

平成29年9月末の自己資本比率は16.03%と国内基準（4%以上）を大きく上回っており、経営の健全性・安全性を十分に保っております。

今後とも、皆さまに安心していただけるよう、自己資本比率の向上に努めてまいります。



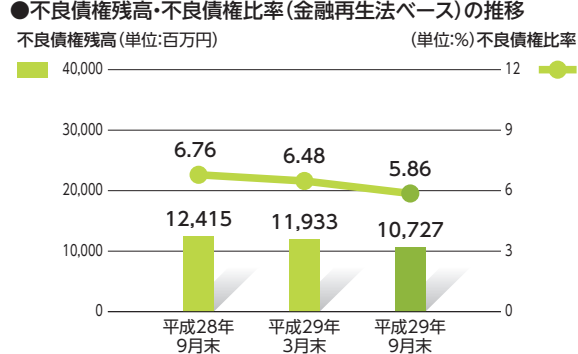
項目	平成29年3月末	平成29年9月末
①コア資本に係る基礎項目	21,186	21,490
会員勘定の額	20,823	21,131
うち出資金の額	1,102	1,102
うち利益剰余金の額	19,742	20,028
うち外部流出額(△)	22	—
基礎項目に算入される引当金の額	363	359
うち一般貸倒引当金算入額	363	359
②コア資本に係る調整項目	81	79
うち無形固定資産の額	24	16
うち繰延税金資産の額	56	37
③自己資本の額(①+②)	21,105	21,410
④リスク・アセット等の額の合計額	127,518	133,544
自己資本比率 ③/④	16.55%	16.03%

不良債権の状況はどうでしたか？

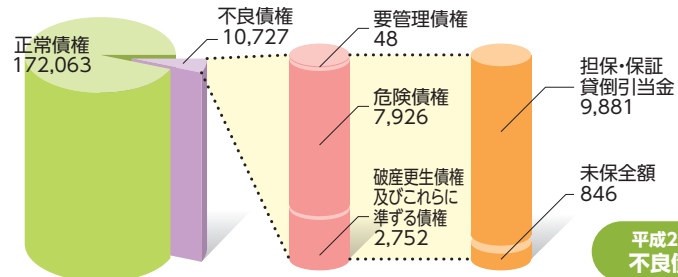
金融再生法に基づく不良債権の状況

当金庫では、保有する資産（貸出金など）について、「金融検査マニュアル」に基づいた厳格な自己査定を実施し、その結果に基づいて償却・引当を行い、より健全な資産状況を目指しております。開示金額につきましては、平成29年9月末時点で自己査定を行い、それをもとに債権額を各開示区分へ反映させております。

※不良債権比率＝(金融再生法上の不良債権÷金融再生法上の開示債権)×100



●金融再生法開示債権保全状況



有価証券の状況はどうでしたか？

有価証券の状況

地域の皆さまからお預かりしたご預金はご融資のほか、安全性や収益性に留意して有価証券で有効に運用しております。

●有価証券の状況 (単位:百万円)

		平成29年3月末			平成29年9月末		
		簿価	時価	差額	簿価	時価	差額
その他有価証券	株式債券	2,972	3,083	111	2,721	2,811	90
	債権	129,331	132,617	3,285	124,337	127,503	3,165
	その他	22,958	22,383	△575	26,178	25,747	△430
合計		155,262	158,084	2,821	153,237	156,062	2,824
満期保有目的有価証券	債権	5,298	5,355	56	2,738	2,759	21
	その他	498	495	△2	398	397	△1
	合計	5,796	5,850	53	3,137	3,157	19

(注)「その他」は、外国証券、投資信託およびその他の証券です。

●有価証券種類残高 (単位:百万円)

